

複数コンテンツで構成されたサイトの「ホワイトリスト化」を実現

ALSI 「InterSafe WebFilter」のユーザーサポートサービス 「クラウドオプション」の第2弾として 「URL エクスポーター」を11月7日より提供開始

アルプス システム インテグレーション株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長:麻地 徳男、以下ALSI〔アルシー〕)は、Webフィルタリングソフト「InterSafe WebFilter(インターセーフ ウェブフィルタ)」のユーザーを対象としたサポートサービス「クラウドオプション」の第2弾として、「URL エクスポーター」を新機能として追加し、2012年11月7日より提供を開始いたします。

利用対象	Webフィルタリングソフト「InterSafe WebFilter」の利用者
提供開始日	2012年11月7日
利用料金	無償
詳細情報	http://www.alsi.co.jp/security/is/

■「URL エクスポーター」の特長



▲複数のコンテンツで構成されたサイトの例

「クラウドオプション」とは、「InterSafe WebFilter」ユーザーからお寄せいただいたご要望の中で、ニーズの高い機能から順次クラウド上に提供していく無償オプションサービスです。他社製品には搭載されていない ALSI 独自の機能をフレキシブルに追加することが、このサービスの大きな特長です。サービスの第一弾として、動画コンテンツ共有サイト「YouTube」の私的利用を規制する機能「YouTube エクスポーター」の提供を、2012年2月よりスタートいたしました。続く第2弾として、2012年11月7日より「URL エクスポーター」のサービスを提供開始いたします。

現在、ウェブサイトの構造は複雑化しており、1つのページの中に「動画」や「画像」、「広告」など、複数のコンテンツで構成されているサイトが増えてきております。企業や官公庁、学校などが、フィルタリングソフトを導入して不要なウェブサイトへのアクセスを制限して利用している場合、カテゴリ全体は禁止するものの「一部の有用なサイトだけは閲覧を許可したい」などのケースが多くあります。

このようなケースに対し、「InterSafe WebFilter」では、利用者のポリシーに合わせて柔軟な設定をすることができますが、1つのページの中に複数のコンテンツで構成されているサイトを例外登録する場合、サイト内のコンテンツ1つひとつのURLを手動で抽出し登録する必要がありました。

この度追加する「URL エクスポーター」は、複数のコンテンツで構成されたウェブサイト内の全てのURLを自動で抽出し、ホワイトリスト化することができる機能です。抽出されたホワイトリストを一括で登録することが可能となるため、手間をかけずにフィルタリングルールの「例外設定」をスムーズに行うことができます。

ALSI は今後も、「InterSafe WebFilter」の利用満足度をさらに向上していくため、ユーザーが求めるサービスや機能を順次クラウド上に追加し、充実したサポートを行ってまいります。

■Webフィルタリングソフト「InterSafe WebFilter」について

ALSIは、1996年に日本で初めてフィルタリング事業を開始したフィルタリングソフトのパイオニアとして、2000年より自社開発のWebフィルタリングソフト「InterSafe WebFilter」の販売しております。企業、官公庁、学校、家庭、ISP、携帯電話など、約1,080万端末以上、全国の学校や教育委員会など、約20,000校以上の導入実績があり、「日本PTA全国協議会推奨商品」にも認定されています。国産メーカー最大規模の約40名の専任リサーチャーが目視で確認し、毎日更新しているURLデータベースは、ALSIの子会社であるネットスター株式会社より提供されており(2012年10月現在:19億1812万コンテンツ[144カテゴリ]登録)、携帯電話会社5社(NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクモバイル、ウィルコム、イー・モバイル)にも採用されるなど、高い実績を持っています。

※掲載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。

【このリリースに関するお問い合わせ・取材受付先】

アルプス システム インテグレーション株式会社 URL: <http://www.alsi.co.jp/>
 〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町1-7 TEL: (03)5499-8043 FAX: (03)3726-7050
 広報担当: 桑野 宏子 (kuwano@alsi.co.jp)